

公 示

次のとおり企画提案競技（プロポーザル方式）の募集を行います。

令和6年6月7日

佐賀県漁業就業者支援協議会

会長 立野 弘幸

1 業務内容

- | | |
|--------------|---------------------|
| (1) 委託業務名 | 水産物の販路拡大力強化支援業務委託 |
| (2) 委託業務の仕様等 | 別紙説明書のとおり |
| (3) 履行期間 | 契約締結の日から令和7年1月31日まで |
| (4) 履行場所 | 佐賀県漁業就業者支援協議会が定める場所 |

2 参加資格に関する事項

本件プロポーザルに参加を希望する者は、次に掲げる要件の全てを満たす者であることを要する。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき、更生手続開始又は民事再生手続開始の申立てがなされている者でないこと。
- (3) 公募開始の日の6か月前から契約の日までの間、金融機関等において手形又は小切手が不渡りとなった者でないこと。
- (4) 佐賀県発注の契約に係る指名停止措置若しくは入札参加資格停止措置を受けている者又は佐賀県発注の請負・委託等契約に係る入札参加一時停止措置要領に該当する者でないこと。
- (5) 自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者でないこと、及び次のイからキまでに掲げる者が、その経営に実質的に関与していないこと。
 - ア 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団を言う。以下同じ。）
 - イ 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6項に規定する暴力団員を言う。以下同じ。）
 - ウ 暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
 - エ 自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与え目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者
 - オ 暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者
 - カ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - キ 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

3 手続き等に関する事項

- (1) 担当 佐賀県漁業就業者支援協議会事務局（佐賀県高等水産講習所内）大津・荒巻
郵便番号 847-0122 佐賀県唐津市唐房6丁目 4948-23
電話 0955-58-8015
ファックス番号 0955-58-8015
電子メールアドレス saga-shien@ray.ocn.ne.jp
- (2) 説明書の交付期間及び方法
令和6年6月7日（金）から令和6年6月17日（月）まで佐賀県漁業就業者支援協議会ホームページに掲載する。

4 説明会の開催

- (1) 日 時 令和6年6月14日（金）14時から
- (2) 場 所 佐賀県唐津市唐房6丁目 4948-23 佐賀県高等水産講習所 本科研修室
- (3) その他 説明会への出席が当該プロポーザルの参加要件ではない。
※説明会への参加方法は説明書に記載

5 参加資格の確認

本件プロポーザルに参加を希望する者は、参加資格確認申請書に關係資料を添付のうえ、上記担当に持参又は郵送し、参加資格の確認を受けること。

- (1) 提出期限 令和6年6月19日（水）17時まで
- (2) 参加資格の確認結果は、令和6年6月21日（金）までに通知する。
注）郵送の場合は、配達事故を防ぐため、配達記録が残る方法とすること。

6 提案書の提出

關係資料を添付のうえ、上記担当課に持参又は郵送すること。

- (1) 提案書の内容は、別紙のとおりとする。
- (2) 提出期限 令和6年6月28日（金）17時まで
注）郵送の場合は、配達事故を防ぐため、配達記録が残る方法とすること。

7 プレゼンテーションの日時及び場所

- (1) 日時 令和6年7月4日（木）10時から
- (2) 場所 佐賀県高等水産講習所 本科研修室
- (3) プレゼンテーションは参加者毎に行う。参加者毎の開始時間は別途連絡する。

8 結果の通知

令和6年7月9日（火）までにすべての参加者に対し通知する。

9 評価に関する事項

- (1) 評価基準は別紙のとおりとする。
- (2) 提案書の内容に未記入箇所がある場合、添付資料等の不備により記載内容が確認できない場合は、該当する評価項目は0点とする。
- (3) 評価基準には、提案内容の水準を確保するため、最低基準点を定める。

10 その他

(1) 見積書について

見積書に記載する金額は、見積もった契約希望額（消費税及び地方消費税額を含む金額）とする。

(2) 失格要件

次のいずれかに該当する場合の提案は無効とする。

ア 参加する資格のない者が行った場合

イ 本件プロポーザル手続きについて、不正行為を行った場合

ウ 見積書の金額及び氏名について誤脱又は判読不可能なものを提出した場合

エ 1人で2以上の提案をした場合

オ 代理人でその資格のない場合

カ 提案書の重要事項が適切に記述されていない場合

キ 虚偽記載、その他不正な行為があったと認められる場合

ク 前各号に掲げるもののほか、競争の条件に違反した場合

(3) プロポーザル手続きの中止

次の各号のいずれかに該当する場合は、本プロポーザル手続きを中止する。この場合の損害は参加者の負担とする。

ア 参加者が連合し、又は不穏な行動をなす等の場合において、本手続きを公正に執行することができないと認められるとき。

イ 天災その他やむを得ない理由により、本手続きを行うことができないとき。

(4) 最優秀提案者の決定方法

評価点の最も高い者を最優秀提案者とする。なお、最優秀提案者となるべき評価点の最も高い者が2人以上あるときは、「組織の経験・能力」が高い者を最優秀提案者とする。

(5) 参加者に求められる義務

参加者は、提出した関係資料等について説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

なお、提出された資料については、当該業務に関する目的以外には使用しない。

(6) その他

詳細は別添説明書による。